

インフルエンザ流行情報 （第8報）

●インフルエンザ流行情報

平成25年第6週（H25年2月4日～2月10日）の県全体のインフルエンザ流行指数は、20.50となり、第5週（34.17）に続き2週連続で減少し今シーズンのピークを越えたとみられます。しかし、依然として患者数が多い状況が続いております。（全国の流行指数は26.70）

警報の解除は流行指数が終息基準（10）を下回ったときになりますので、引き続き警報発令中です。

H24年9月1日からH25年2月10日までの病原体の検出状況は、インフルエンザウイルスを検出した112検体のうち、AH3（A香港型）が108検体（96.4%）、AH1pdm09が2検体（1.8%）、B型が2検体（1.8%）でした。

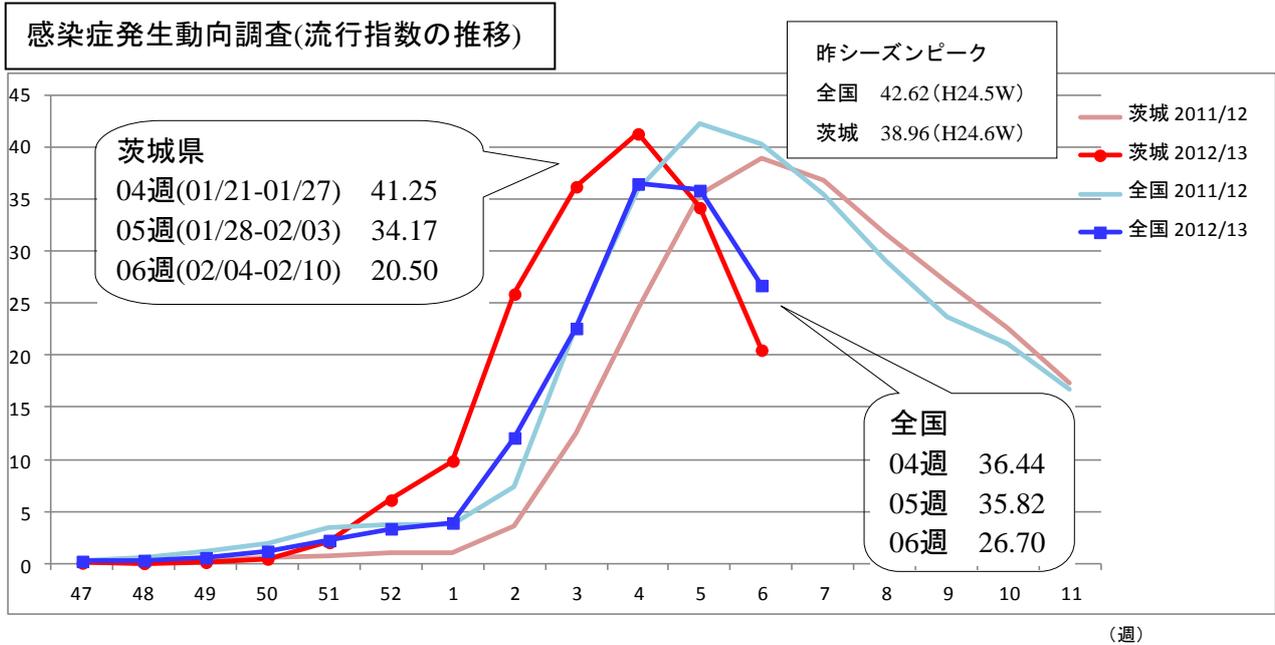
県民の皆様に対し、引き続き「手洗い・うがいの励行」「咳エチケットの実践」等インフルエンザの予防を引き続きお願いいたします。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

保健所	定点数	調査期間： H25. 2. 4～H25. 2. 10（第6週）			調査期間： H25. 1. 28～H25. 2. 3（第5週）		
		患者数	流行指数 ※1	注意報・警報 の状況	患者数	流行指数 ※1	注意報・警報の 状況
水戸	17	267	15.71		430	25.29	
ひたちなか	8	175	21.88		292	36.50	
常陸大宮	8	167	20.88		283	35.38	
日立	11	234	21.27		341	31.00	
鉾田	5	140	28.00		245	49.00	
潮来	8	111	13.88		200	25.00	
竜ヶ崎	14	490	35.00		907	64.79	
土浦	13	229	17.62		307	23.62	
つくば	10	199	19.90		354	35.40	
筑西	10	128	12.80		213	21.30	
常総	8	117	14.63		217	27.13	
古河	8	203	25.38		311	38.88	
県全体	120	2,460	20.50	警報	4,100	34.17	警報

※1 インフルエンザ流行指数は1定点あたり1週間の平均患者数

$$\text{インフルエンザ流行指数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数}}$$



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 流行指数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において流行指数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
 なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《備考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策



☆帰宅時の手洗い、うがい

手やのどにウイルスがついたままにしないことが大切です

☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
 鼻や口をおさえましょう
 マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われていますので、その間は外出を控えましょう。